

人権七夕

郡上人権擁護委員協議会

人権七夕の活動は、今年で32回目を迎えます。郡上協議会の啓発活動の一つで、郡上市の全小学校と特別支援学校で実施されています。

短冊に、人権に関わる願いや思いの標語等を記入し、竹に飾り付けます。短冊は、児童だけでなく、保護者も記入し、一緒に飾り付ける学校もあります。また、この飾り付けに合わせ、「七夕人権集会」を開催します。集会のねらいは、豊かな人権感覚に接して今の自分を見つめなおし、めざす願いや目標に向かって1年間取り組んでいく意識づけをすることにあります。

集会では、人権擁護委員から、短い人権講話やSOSミニレターの意味と使い方についての説明などをお話させていただきますが、近年では、コロナ感染予防のため、リモートで行い、各学級ごとに視聴するところもあります。

各校の学校行事として定着させ、人権意識向上に役立つよう「人権七夕」の活動を今後も継続していきたいと思えます。



校舎前の国旗掲揚塔に取り付けられた七夕飾り

